

2017年10月20日
第一生命保険株式会社

東京グリーンボンドへの投資について ～債券投資を通じた東京都の環境施策への貢献～

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:稲垣 精二、以下「当社」)は、東京都の発行する「東京グリーンボンド」への投資を実施しました。

グリーンボンドとは、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券です。本債券により調達された資金は、スマートエネルギー都市づくり等、東京都の環境対策事業へと充てられる予定です。

当社は、本債券への投資を通じて安定収益を確保するとともに、投資資金が東京都の目指す「スマートシティ」の実現の一助となることを期待しています。

当社は、引き続き運用手法の高度化・多様化によって資産運用収益の向上を図るとともに、責任ある機関投資家として持続可能な社会の形成に寄与すべく、ESG 投資(※1)の積極的な拡大に取り組んでいきます。

※1 E・S・G とは、それぞれ Environmental、Social、Governance の頭文字です。当社では、安全性・収益性の視点に加え、社会性・公共性(環境保護や社会貢献、ダイバーシティへの取組み、コーポレートガバナンス等)の視点も盛り込んだ ESG 投資に取り組んでいます。

<本債券の概要>

債券名	東京グリーンボンド(30年)第1回債
取得格付	A+(S&P)
発行総額	50億円
償還期間	30年
発行日	2017年10月20日